

富山高等専門学校	開講年度	平成29年度(2017年度)	授業科目	アドバンスト・コース
科目基礎情報				
科目番号	0138	科目区分	専門 / 選択	
授業形態	授業	単位の種別と単位数	学修単位: 2	
開設学科	国際ビジネス学科	対象学年	5	
開設期	前期	週時間数	2	
教科書/教材	技術系英文ライティング教本(貸与)			
担当教員	塙田 章			
到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> 論理的思考を身につけ、自分のテーマに沿った内容を英語でまとめることができる(A4サイズ1枚)。 まとめた文章、図、グラフを英語で説明できる(3分~5分)。 				
ループリック				
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安	
評価項目1	論理的思考を身につけ、自分のテーマに関する内容を英語でA4サイズ1枚にまとめることができる。	自分のテーマに沿って英語でA4サイズ1枚にまとめることができる。	自分のテーマに沿った英文をまとめることができない。	
評価項目2	まとめた文章、図、グラフを英語でうまく説明できる(3分~5分)。	まとめた文章、図、グラフを英語で説明できる(3分~5分)。	まとめた文章、図、グラフを英語で説明できない。	
学科の到達目標項目との関係				
ディプロマポリシー 2				
教育方法等				
概要	<p>Stage I : 1回~3回 ・論理的な日本語の組み立てを理解し、自ら論理的な文章を書く力を養う。</p> <p>Stage II : 4回~7回 ・英語のライティングの基本を知り、自ら英語ライティング形式で書く力を養う。</p> <p>Stage III : 8回~10回 ・パラグラフライティングを理解し、ピアレビューを通して内容の深める力を養う。</p> <p>Stage IV : 11回~15回 ・英語での発表の形式を理解し、自分の言葉で簡単な発表を英語で行う力を養う。</p>			
授業の進め方・方法	<ul style="list-style-type: none"> 講義を元にした課題が毎週出る。 課題を完成させ、メールなどで担当教員に提出、チェックを受ける。 チェックを受けたものを次に授業に持参し、学生同士でさらに検討しあう。 毎回の授業は、1週間の自己学習の成果披露の場ととらえること。 			
注意点	評価が60点に満たない者は、願い出により追認試験を受けることができる。追認試験の結果、単位の修得が認められた者にあっては、その評価を60点とする。評価方法及び評価基準は本試験と同じとする。			
授業計画				
	週	授業内容	週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	リエンテーション Logical Thinking 1	
		2週	Logical Thinking 2	
		3週	Logical Thinking 3	
		4週	技術英語の基礎習得 1	
		5週	技術英語の基礎習得 2	
		6週	Essay Writing 1	
		7週	Essay Writing 2	
		8週	作品のブラッシュアップ	
後期	2ndQ	9週	英語プレゼン指導1	
		10週	英語プレゼン指導2	
		11週	英語プレゼン指導3	
		12週	Presentation & Discussion 1	
		13週	Presentation & Discussion 2	
		14週	Presentation & Discussion 3	

		15週	Presentation & Discussion 4	両キャンパス合同で発表会を行う。 受講者、講師、教員の前で英語で発表・英語ディスカッション
		16週		

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
----	----	------	-----------	-------	-----

評価割合

	課題	発表	口頭試問	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	40	40	20	0	0	0	100
基礎的能力	20	20	10	0	0	0	50
専門的能力	20	20	10	0	0	0	50
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0